

給食では、9月12日（金）に提供します



ひとくちおたより

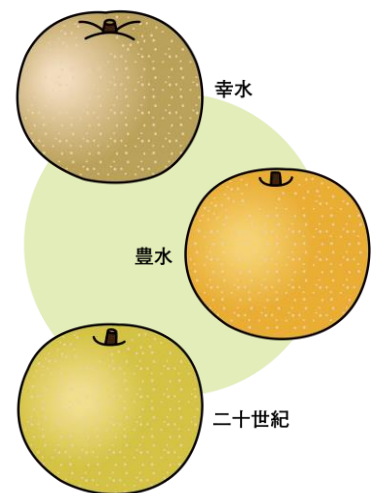
日本梨



夏から秋にかけて旬を迎える、バラ科ナシ属の果実。日本最古の歴史書『日本書紀』にも記載があるほど、古くから栽培されてきました。

梨には大きく分けて、果皮の色が黄緑色の「青梨」と、黄土色や赤茶色の「赤梨」があります。品種によって味わいは異なりますが、みずみずしくシャリシャリとした食感と、さわやかな甘味が特徴です。明治30年前後に、青梨の「二十世紀」、赤梨の「長十郎」が発見され、かつてはこの2つが代表的な品種でした。

その後、品種改良が進められ、現在は「幸水」や「豊水」といった甘味の強い品種が多く生産されています。主な産地は、千葉県、茨城県、福島県、栃木県、長野県などで、この5県で全国の収穫量の約半分を占めています※。



※農林水産省「令和6年産日本なし、ぶどうの結果樹面積、収穫量及び出荷量（令和7年2月18日公表）」

